

せったん

第180号 2019年3月25日

● 発 兵庫県保険医協会北摂・丹波支部
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階
● 行 TEL078-393-1801 FAX 078-393-1802

北摂・丹波支部ニュース



《感想文》カニツアー カニづくしに 大満足



北摂・丹波支部は1月19・20日にかけて、冬の但馬・竹野へカニを食べへ行くレクリエーション企画「カニツアー」を開催。医師・歯科医師、家族ら7人が参加した。三田市・小寺歯科医院の小寺修先生の感想を紹介する。



15時、私達を乗せたバスは三田駅前を出発。18時前には、支部幹事の福島久徳先生ご紹介の但馬・竹野カニ料理旅館「はまや」に到着。早速、竹野絶景温泉北前館に浸かりに。無色透明のサラツとしたお湯で身体の芯まで温まった。絶景は暗くてよく見えなかったが、翌朝には潮騒の露天風呂に浸かりながら、竹野浜から日本海を一望できた。さて、お待ちかねのカニづくし。大きなタグ付きカニが1人1杯。まずはお刺身にしゃぶしゃぶ、なんと仲居さんがつきつきりで、七輪でカニを焼いてくださって、カニすきを食べながら、焼きたてをほおばった。カニ味噌甲羅焼きで日



次は余部橋梁へ。旧鉄橋の橋脚が一部残っていて、カイケれど全体の高さに比べると、思ったよりは華奢に感じた。そしてエレベーターで40m上の空の駅へ。あいにくの小雨模様だったが、日本海のパノラマと余部橋梁の迫力に感激！昼食は、床瀬そばの「ふる里」でヤマメセット。七輪でヤマメに鶏松葉、原木椎茸にネギと次々焼いて、



カニのフルコースに参加者全員大満足

【三田市・小寺歯科医院 小寺 修】
こんなに盛りだくさんで大満足の企画をしていただいた保険医協会に大感謝。ただ一つ残念だったのは、参加会員が少なかったこと。せっかくの素晴らしい企画だったので、何とか多くの会員に周知することができたらなあと思った。



(上)「はまや」でのカニを前に記念撮影(後列左端が筆者)
(下)床瀬そばの「ふる里」ではヤマメの塩焼きや手打ちそばを堪能

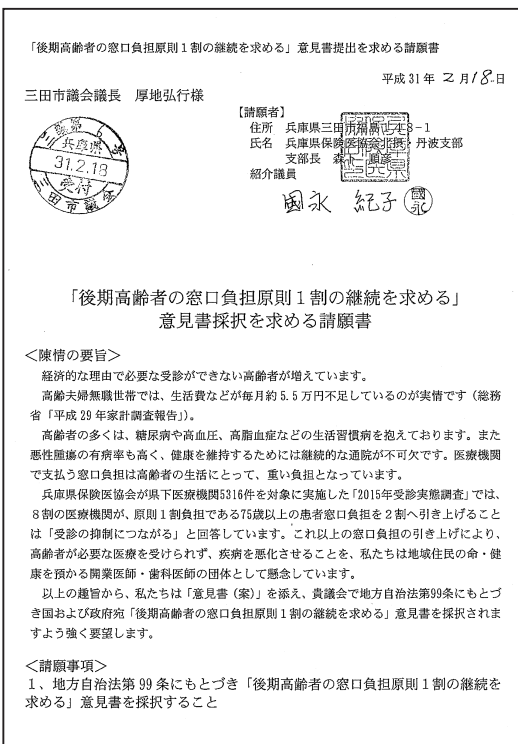
本酒三昧。締めはやっぱりカニ雑炊。今までで一番の美味しさ、大満足！
2日目は、「はまや」前で記念写真後、柴山漁港へ。生け簀で生きている元気なカニをゲット。今シーズンは大漁だそうで、心持ち安かった。

またも日本酒三昧。締めはやっぱり手打ちそば。2人前平らげて大満足。
その後、城崎温泉で自由散策。私は外湯めぐりを。1200円で「御所の湯」「鴻の湯」「一の湯」を巡り大満足。
最後に道の駅「但馬のまほろば」で岩津ねぎに地元野菜を買って、帰ってからのカニすきに。

「後期高齢者の窓口負担1割継続を求める」意見書採択を求める請願書を提出

受診抑制防ぐため1割継続を

三田市議会では「継続審査」に



三田市議会に提出した請願書

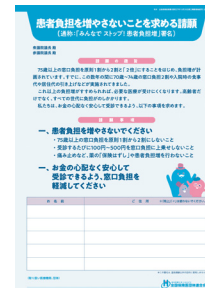
3月5日には本会議で請願書が審議された。請願書の紹介議員である日本共産党の國永紀子議員は「後期高齢者の医療費窓口負担が原則1割から2割へ引き上げられると負担が倍増することになる。この間、保険医協会が県下医療機関を対象に実施した『2015年受診実態調査』では、8割の医療機関が、2割に引き上げることが「受診の抑制につながる」と回答している。このことは地域で住民と密接にかかわって診療をされている開業医さんが見た現実ではないだろうか。請願者の意思をしっかりと受け止めて、当議案は今議会で採択し、医療関係者や高齢者の声を国に届ける必要があると考える」として、請願は今議会で採択すべきと訴えたが、他党の議員が「国や広域連合での動向を見守るべき」と主張し、「継続審査」となった。

北摂・丹波支部は、三田市議会に、「『後期高齢者の窓口負担原則1割の継続を求める』意見書採択を求める請願書」を提出した。昨年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2018」(いわゆる骨太の方針)に「後期高齢者の窓口負担の在り方について検討」との文言が盛り込まれた。さらに、財務省の財政制度等審議会財政制度分科会で「後期高齢

者の窓口負担について2割負担とすべき」と提案されたことを受けて、請願書では三田市議会で原則1割の継続を求める意見書を採択し、国に継続を要望するよう求めている。2月22日には三田市議会の福祉教育常任委員会で請願が審議された。委員会では趣旨説明の場が設けられ、森下順彦支部長が意見書の採択を求めた(事務局が代読)。

「みんなでストップ！患者負担増」 3月末までに署名をご返送ください

お問い合わせは、TEL 078-393-1807 まで



支部会員の先生方へ 4月より春の組織強化月間が始まります ご家族・お知り合いの先生を ご紹介ください

協会では、4月より「組織強化月間」に取り組みます。多くの未入会の医師・歯科医師、病院勤務の先生方に保険請求対策、審査指導対策、新規開業医研究会、臨床研究会、歯科定例研究会等の参加、3大共済制度(グループ保険+新グループ保険・保険医年金・休業保障制度)の利用でご入会を呼びかけてまいります。

会員の先生はもちろん未入会の先生にも「頼りになり役に立つ協会」を知り、身近な存在と感じていただければと考えております。

つきましては、ご家族やお知り合いの先生で、まだ協会未入会の先生がいらっしゃいましたら、紹介状などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。

TEL 078-393-1807・9 / FAX 078-393-1820
e-mail sanda-a@doc-net.or.jp 担当；三田、石本まで

